

地域医療連携だより

きずな



がんサポートチームの紹介

がんサポートチームは、豊富ながん領域の知識を有する医師・看護師・薬剤師・臨床心理士・メディカルソーシャルワーカー・リハビリ技師等によって構成されています。入院患者さんに対して適切な緩和ケアサポートを実施しつつ、患者さんおよび家族の生活の質の向上や治療効果を上げることを目的に活動をしております。令和4年度には、がん領域を専門とする看護師をチームに加え、年間約300名（非がん患者を含む）の入院患者さんのサポートに携わりました。



がんによるからだ・こころのつらさは、病気の罹患が判明したときから始まり、疲労やストレスとして蓄積されていきます。その為、我々ががんサポートチームは週に1度多職種によるカンファレンスを実施し、緩和ケアを必要とする患者さんにいち早く対応できる体制を整えています。また、心不全の緩和ケアの提供も実施しており、循環器内科医師や慢性心不全看護認定看護師などと協働することで活動の範囲を拡大させています。

引き続き、退院前カンファレンスや勉強会等を通じて、地域の先生や訪問看護ステーションなどの医療関係の方々と顔の見える関係性を築いていきたいと考えておりますので、今後とも何卒よろしくお願い致します。

がんサポートチーム ホームページ：<https://www.city.odawara.kanagawa.jp/hospital/consultationsupport/p33917.html>

緩和ケア研修会を開催しました

令和5年8月20日に「第17回 小田原市立病院 緩和ケア研修会」を開催いたしました。緩和ケア研修会とは、がん診療に携わる医療従事者が基本的な緩和ケアについて正しく理解するための研修会です。今回

は医師、薬剤師、栄養士の計18名が参加し、実務経験のある医師による講義や実際の診療の場を想定したロールプレイングなどを通じて、患者さんの身体的、精神的な苦痛をやわらげる技術を習得しました。



グループワークの様子



心身医療科・竹内医師による講義の様子

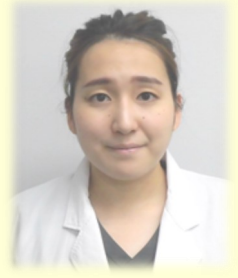
新任医師の紹介



呼吸器内科

清水 翔平

しみず しょうへい



小児科

崎村 青葉

さきむら あおば



この度、当院に新しく以上2名の医師が加わりました。今後とも、県西地区の基幹病院として地域医療の発展に貢献してまいります。何卒お力添えの程、宜しくお願い申し上げます。

なお、医師の異動等に伴う外来担当医の変更や、各科の診療体制等につきましては、当院のホームページをご参照いただきますようお願い申し上げます。

ホームページ：「小田原市立病院ホームページ」→「外来のご案内」→「外来医師担当表」より
<https://www.city.odawara.kanagawa.jp/hospital/outpatient/outpatient/p00432.html>

ACP（アドバンス・ケア・プランニング）について

ACP（アドバンス・ケア・プランニング）とは、将来の医療やケアについて、患者さんとご家族などの身近な人、医療従事者などが事前に繰り返し話し合う取り組みのことです。

私たちは病気やけがによって命の危機にさらされたときに、今後の医療やケアについて自身の希望を伝えたり、意志決定をすることが困難になってしまうことがあります。そのため、いざというときに家族や医療従事者が患者さんの希望を尊重できるよう、日頃から自身の考えについて周囲に伝えておくことが大切です。

小田原市立病院では、患者さん相談窓口として1F総合受付横に「患者サポートセンター」を設けており、患者さんやご家族からの質問や不安など、様々な相談をお受けしております。今後の治療や入院生活、退院後の生活などについて相談をしたいことがございましたらお気軽にお声がけください。

令和5年8月に右記ポスターを作成しました。待合室にあるパンフレットコーナーに置いてありますので、ご興味ございましたら是非お手に取ってご覧ください。

もしものときに備えて、今から考えてみませんか？

ACPの手引き

ACP(アドバンス・ケア・プランニング)とは…
将来の医療やケアについて、患者さんの考えをご家族や医療者などと話し合って、共有するプロセスのことです。
患者さんの人生観や価値観、希望に沿った、将来の医療やケアを具体化することを目標としています。

【問い合わせ先】
小田原市立病院
地域医療連携室
患者サポート相談窓口/がん相談支援センター
電話:0465-34-3175

2023年8月 小田原市立病院 医療倫理委員会 作成

小田原市立病院

大事なおポイント
気持ちが変化することもあります。いつでも、何度でもくり返しましょう。

ここからスタート！

あなたが大切にしていることを考えましょう

STEP 01

ACPは過程が何よりも重要です
話し合いを通して、あなたの価値観を今後の医療・ケアに反映させることが大きな目的です。

Advance Care Planning

A あなたの A C この P プランを立てよう

もしもの時のあなたの希望を考えてみませんか？

STEP 02

かかりつけ医に相談しましょう

あなたの健康について相談できる医師はいますか？
あなたの健康状態や病状、症状、治療法について相談しましょう。

STEP 03

信頼できる人は誰か考えてみましょう

あなたが、自分の考えや気持ちを伝えられなくなった時、あなたの代わりに医療やケアについて伝えてくれる人を選びましょう。

STEP 04

信頼できる人や医療・ケアチームと話し合いましょう

病状が悪化し、自分の考えが伝えられなくなった時に、あなたが望んでいたこととあなたの信頼できる家族や友人の考えが違う時はどうしてほしいですか？
しっかりと話し合い、お互いの理解を深めましょう。

STEP 05

話し合いの結果を大切な人たちに伝えましょう

あなたの信頼する家族や医療・介護関係者と考え、話し合ったことを書き留めておきましょう。

問い合わせ先：地域医療連携室